

開講日		講座名	講師	時間	
10/8(火)	基礎	<b>・ 財務分析</b> <b>オリジナル・ケーススタディ</b> 48,000円 財務戦略の前提知識となる財務諸表・財務指標分析など、財務会計の基礎を学習します。	内倉 栄三 元ゴールドマン・サックス証券株式会社 投資調査部門/投資銀行部門	10:00 ~ 12:00	120 決算書（財務三表）の理解：貸借対照表・損益計算書・キャッシュフロー計算書の意味とつながりをザックリ理解し、会社の特徴を把握する
		12:00 ~ 13:00		60 演習問題：損益計算書をマトリクス構造に分解/貸借対照表の右側と左側/キャッシュフロー計算書とBS、PLを図にして企業の状態を俯瞰する	
		14:00 ~ 16:00		120 財務分析の手法：収益性・安定性・成長性を、時系列・同業他社比較で分析し、数値面から会社の課題と改善策を考える	
		16:00 ~ 17:00		60 ケーススタディ、収益改善の方法論：財務分析作図演習/デュボア・アナリシス/ROICツリー/補足講義（中期業績計画のモデリング）	
10/16(水)	基礎	<b>・ 事業投資基準</b> 32,000円 企業価値評価を向上させる手段としての事業投資の位置付けを明確に把握します。	内倉 栄三 元ゴールドマン・サックス証券株式会社 投資調査部門/投資銀行部門	13:00 ~ 15:40	160 投資基準の変遷/ROI/キャッシュフローと時間価値/NPVとIRR/ケーススタディ(複数プロジェクトからの選択)/リスクに応じたハードルレート設定
		15:40 ~ 17:00		80 プライベートエクイティ(P/E)ファンドの投資基準(IRRとMOM)/LBO・MBOのスキーム/価値創造の3つのドライバー/ケーススタディ、経済的付加価値(EVA)/EVAを改善する4つのドライバー/インセンティブ・プランへの応用	
10/24(木)	基礎	<b>・ 財務戦略の理論と実務</b> <b>オリジナル・ケーススタディ</b> 48,000円 財務戦略に関する理論的な知識武装を目的とし、基本的な企業価値評価のフレームワークを学びます。	植木 務 元J.P.モルガン証券株式会社 投資銀行本部 金融法人部共同責任者	10:00 ~ 12:00	120 ファイナンス戦略の理論：企業価値と株主価値/資本資産価格モデル(CAPM)/MM理論/加重平均資本コスト(WACC)/ベータ/最適資本構成/演習
		12:00 ~ 13:00		60 DCFモデル：フリー・キャッシュフローと永続価値(ターミナルバリュー)/DCF企業価値算定の構築手順と留意点/演習	
		14:00 ~ 16:30		150 企業評価(バリュエーション)の基礎：収益還元方式/マルチプル(倍数)法(類似会社比較方式、類似案件比較方式)/シナジー効果	
		16:30 ~ 17:00		30 ケーススタディ：企業価値・株主価値の算定/買収価格の算定	
11/7(木)	基礎	<b>・ 資金調達の実務</b> <b>オリジナル・ケーススタディ</b> 48,000円 代表的な金融プロダクトである債券、株、C Bが、どのように発行されているのか、商品ごとの特徴やポイントも踏まえて理解します。	三浦 毅司 元クレディ・スイス証券株式会社 株式調査本部 株式調査部 ヴァイス・プレジデント	10:00 ~ 11:00	60 デットファイナンスの基礎：銀行借入と社債発行の違い/ALMによるリスク管理/社債の種類と発行までのスケジュール/社債のプライシング
		11:00 ~ 13:00		120 債券格付け：格付け評価のポイント/評価に使われる主要財務指標/金利スプレッドとの関係/デフォルトの相関/実例を用いた練習問題	
		早川 亮 元ドイツ証券株式会社 株式資本市場部 ディレクター	14:00 ~ 16:30	150 エクイティ・ファイナンスの基礎：目的・留意点と投資銀行の役割/公募増資/転換社債/資金調達の選択肢及びそれぞれのメリット、デメリット	
16:30 ~ 17:00	30 IR(インバスターリレーション)：適正なプライシング(企業価値評価)を獲得するために/機関投資家の類型と特徴/投資家は何を知りたいのか				
※【休講】	基礎	<b>・ 資本コスト</b> <b>オリジナル・ケーススタディ</b> 32,000円 注目を集める資本コストについて、理論の本質を理解し、それに伴い実務への応用力を高めます。	外尾 光法 元大和アセットマネジメント クオンツ運用部長	13:00 ~ 14:40	100 資本コストとは何か/8%基準の根拠/マーケットリスクプレミアムの推定/ヒストリカル法/インプライド法/ハードルレートとCAPM、ケーススタディ、他
		14:40 ~ 17:00		140 個別銘柄&業種ヒストリカルベータ/ベータ推定モデル/Barraモデル考察/サイズプレミアム/海外企業の資本コストとカンントリープレミアム、他	
10/9(水)	実務	<b>・ M &amp; A 戦略の構築と実務プロセス</b> 32,000円 ディールのキックオフからクロージングまでの流れを追いながら、現場で直面する様々な問題を取り上げます。	宮川 圭治 リンカーン・インターナショナル シニア・アドバイザー 元ドイツ証券株式会社 副会長 M & A 部門責任者	13:00 ~ 15:00	120 M & A 戦略立案のポイント/実行体制の整備/ターゲットの選定とアプローチ/M & A 担当者に求められる能力/投資銀行の役割と活用方法
		15:00 ~ 17:00		120 M & A ディールの流れ/プロセスにおける注意点/入札価格とフェアな価格の考え方/のれん問題/デュレリジェンスの実施/M & A 交渉戦術	
10/18(金)	実務	<b>・ M &amp; A ストラクチャリングと契約実務</b> - クロスボーダーM & Aを含めて 32,000円 国内、クロスボーダー案件のストラクチャリング、各種契約書のストラクチャーや考え方を学びます。	宮川 圭治 リンカーン・インターナショナル シニア・アドバイザー 元ドイツ証券株式会社 副会長 M & A 部門責任者	13:00 ~ 15:00	120 ストラクチャリングの実践と形態(ケーススタディ)/最近の動向/米国企業買収の基本的ストラクチャー/クロスボーダー取引の注意点
		15:00 ~ 17:00		120 M & A 契約書の種類と基本構成/投資銀行とのアドバイザー契約書のポイント/株式売買契約書のストラクチャーと考え方	
10/23(水)	実務	<b>・ M &amp; A 企業評価(バリュエーション)の実務</b> <b>オリジナル・ケーススタディ</b> 32,000円 感応度分析など、より実践的な手法を1つ1つ丁寧に紹介。DCFについてはエクセルによるデモを交えてわかりやすく解説します。	宮川 圭治 リンカーン・インターナショナル シニア・アドバイザー 元ドイツ証券株式会社 副会長 M & A 部門責任者	13:00 ~ 15:00	120 ターミナルバリュー/非上場企業のWACC/類似企業比較と類似取引比較分析/Floating Bar Chart/Football Chart/AVP、他
		15:00 ~ 17:00		120 シナジー分析/APV/EPS感応度分析/プロフォーマ財務分析非上場企業の修正利益/入札価格の考え方/買収価格の妥当性、他	
10/29(火)	実務	<b>・ 不動産投資の考え方と実務</b> <b>オリジナル・ケーススタディ</b> 32,000円 不動産投資ファンドがどのような投資活動を行っているのか、その投資対象や投資基準、キャッシュフロー分析の手順等を学習します。	黒田 利也 元オークツリー・ジャパン合同会社 日本代表 マネージング・ディレクター	13:00 ~ 14:00	60 不動産ファンドの投資スタイル/不動産サイクル~不動産マーケットの循環/プライベート・エクイティ不動産投資、他
		14:00 ~ 17:00		180 投資対象物件と対象地域/適正価格(プライシング)/Mark-to-MarketとNOI/キャブレート計算演習/キャッシュフロー分析/センシティブ分析/J-REIT、他	
10/31(木)	実務	<b>・ M &amp; A Go or Not Go の意思決定モデル</b> <b>オリジナル・ケーススタディ</b> 32,000円 成功に必要な条件、過去の失敗事例における原因の所在、成功事例の裏側についての基本理解が得られます。	服部 暢達 早稲田大学 大学院経営管理研究科 客員教授	13:00 ~ 15:00	120 倍率法の原理(利益成長率x利益倍率)/資金調達手法と買収価格によるEPS変動分析/ブレイクイーブンPER/EPS変動分析の効用
		15:00 ~ 17:00		120 LBOにおける意思決定モデル/成功例と失敗例および分析/ケーススタディ(計算演習)	
11/8(金)	実務	<b>・ M &amp; A ファイナンス</b> <b>オリジナル・ケーススタディ</b> 32,000円 拡がりをみせるM & Aの資金調達方法について、数々の選択肢におけるメリット、デメリットを豊富な資料を元に把握していきます。	小泉 泰郎 株式会社FINC Technologies 代表取締役 CEO&CFO 元ゴールドマン・サックス証券株式会社 投資銀行部門 資本市場本部共同本部長 兼 マネージング・ディレクター	13:00 ~ 14:30	90 M & Aのための資金調達と選択肢/ブリッジローン/レバレッジドローン、ハイイールド債、第二順位担保権付ローン、コベナント・ライト型ローン/
		14:30 ~ 17:00		150 レバレッジド・ファイナンスの実務/ストラクチャリング/ケーススタディ(LBO/MBO/ファンドが経営参画/経営陣のみが議決権を取得)	
※【休講】	実務	<b>・ M &amp; A プライベート・エクイティ</b> <b>オリジナル・ケーススタディ</b> 27,000円 増加の一途をたどるプライベート・エクイティ(投資ファンド)絡みのM&A。その実態と行動様式について学びます。	調整中	13:30 ~ 15:00	90 プライベート・エクイティ投資とは/主なサブ戦略とリターン/ベンチャーキャピタル投資/グロースキャピタル投資/ディストレス投資、他
		15:00 ~ 16:30		90 投資活動の流れ/投資案件の発掘とデュレリジェンス/資金調達のアレンジ/投資決定と投資先企業のバリューアップ、他	
11/13(水)	実務	<b>・ ベンチャーファイナンス</b> <b>オリジナル・ケーススタディ</b> 32,000円 ベンチャー企業の資金調達方法について、実例を用いて具体的に学びます。	小泉 泰郎 株式会社FINC Technologies 代表取締役 CEO&CFO 元ゴールドマン・サックス証券株式会社 投資銀行部門 資本市場本部共同本部長 兼 マネージング・ディレクター	13:00 ~ 15:30	150 ベンチャーファイナンスの基礎：ベンチャーファイナンスとコーポレートファイナンスの違い/ベンチャー企業特有の企業価値算定手法
		15:30 ~ 17:00		90 資金調達プロセスの実際：プレーヤーの種類/企業発展段階とラウンド戦略/投資家の関心/株式の種類/希薄化の考え方/EXIT戦略	
11/14(木)	実務	<b>・ エクイティ・ファイナンス</b> <b>オリジナル・ケーススタディ</b> 27,000円(午後のIPO受講の方は、合わせて48,000円) 価格決定にまで至る詳細が学べるのは本講座だけ。引受主幹事の思考ノウハウが身につきます。	早川 亮 元ドイツ証券株式会社 株式資本市場部 ディレクター	10:00 ~ 11:30	90 国内発行と海外発行/オファリング・ストラクチャーの選択肢/投資家層/デュレリジェンス/引受審査/オーバーアロットメント
		11:30 ~ 13:00		90 IR活動の重要性/販売活動とリサーチアナリスト/ディスカウント・レンジ/ブックビルディング、プライシング、配分/ケーススタディ	
11/14(木)	実務	<b>・ 新規株式公開【IPO】</b> <b>オリジナル・ケーススタディ</b> 27,000円(午前のエクイティファイナンス受講の方は、合わせて48,000円) 体験談と完成度の高いケーススタディで、IPOのプロセスが実感を持って理解できます。	早川 亮 元ドイツ証券株式会社 株式資本市場部 ディレクター	14:00 ~ 16:15	135 IPOの概要/オファリング・ストラクチャー/仮条件エクイティ・ストーリーの構築/ロードショー実施/ブックビルディング/公開価格決定/類似会社バリュエーション比較/プレ・マーケティング/価格レンジ/公開価格決定と投資家への配分/アフターマーケット分析
		16:15 ~ 17:00		45 ケーススタディ	